

2) ブランド化と安全安心農産物に対する支援

②農薬安全使用研修の実施

対象：農業普及課管内直売所

1. 概要とねらい

近年、農作物からの基準値以上の残留農薬検出や、冷凍餃子の残留農薬問題等により、食の安全・安心が脅かされる事態が発生してる。一方、農産物直売所は、安全・安心が大きな売りになっており、消費者の直売所に対する期待も大きい。

そこで、管内の直売所が今後も安全な農産物を販売し続けることが出来るよう研修会を実施し、直売所に出荷している生産者のさらなる意識向上を図る。

2. 活動内容

1) 農薬安全使用研修会の実施

○くまがし「生産者の会」

平成20年4月15日

平成20年5月13日

○JAならけん矢田支店女性部元気ハツラツ朝市

平成20年6月18日

○「斑鳩旬菜果 太子の里」

平成21年1月26日

2) アンケートの実施

対象：くまがし「生産者の会」



3. 成果

農薬安全使用研修会の実施により、農薬安全使用の意識向上が図れた。

また、農薬安全使用研修会の実施の後、アンケートを実施した。

アンケートの結果

適用作物の分類が大分類名や中分類名で書かれていると、何が含まれているのか分かりづらい。

できるだけ農薬に頼らずに病虫害防除を行いたい。

という意見が出された。これらの意見を参考に今後研修会を実施していく予定である。

4. 今後の展開方向

1) 生産履歴記帳の推進

2) 耕種的・物理的防除についての情報提供

5. 協力機関名

(財)平群町地域振興公社、JAならけん